

# 旭区 区民意識調査

## 集計結果

19年 3月

旭区役所

## 目 次

I. 調査概要	2
II. 集計分析結果	2
1 旭区の住み心地について	2
2 最近困っていること、心配ごとについて	4
3 横浜市及び旭区の行政サービスについて	5
4 旭区役所との関わりについて	8
5 区政情報の発信方法や種類について	10
6 旭区制40周年、横浜開港150周年の記念行事について	11
7 人口減少、少子高齢化について	12

## I. 調査概要

◆調査対象	
調査対象数	3,000 人（旭区に居住する 20 歳以上の人・無作為抽出による）
回収数	1,589 件
回収率	53.0%
◆調査方法	郵送による発送、郵送による回収
◆調査時期	平成 18 年 12 月

## II. 集計分析結果

### 1 旭区の住み心地について

住み心地は「普通」が最も多い。緑や公園が多い点、生活環境がよい点は住み良さとして評価されているが、住みにくい点としては交通の便の悪さが多く指摘され、転居意向にも繋がっている。居住意向は比較的高い。

#### 旭区の住み心地

「普通」が最も多く半数弱。次いで「住みやすい」が3割強。

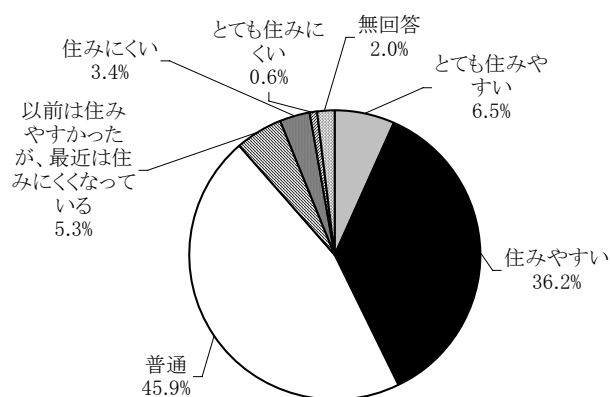
#### 住みやすいと思われる点

「緑（公園）が多い」が最も多く、次いで「買い物がしやすい」、「交通の便がよい」、「医療機関が近くにある」、「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」が上位5件で、生活環境の便利さに関わる意見が中心となっている。

#### 住みにくいと思われる点

「交通の便が悪い」が最も多く、次いで「公共機関が近くにない」、「買い物がしにくい」、「住みにくいと感じる点はない」、「歴史を感じる雰囲気がない」が上位5件。

図 1 旭区の住み心地



n=1,589

図 2 住みやすいと思われる点(複数回答)

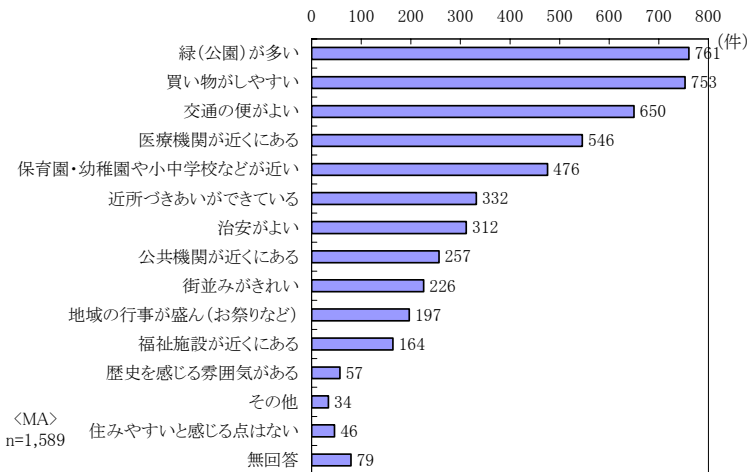
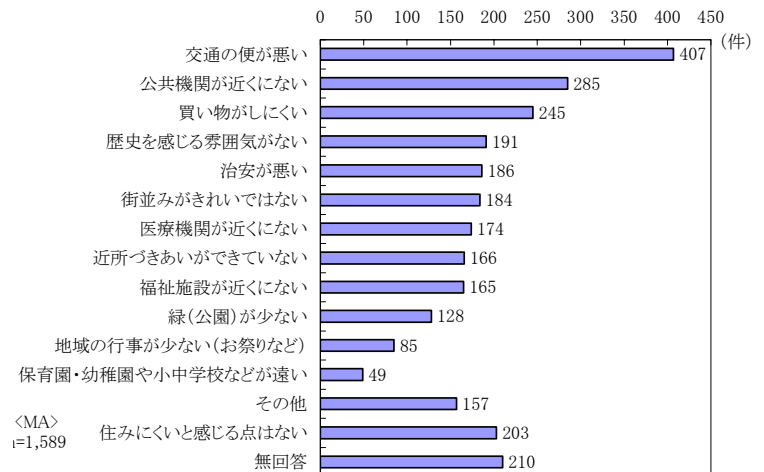


図 3 住みにくいと思われる点(複数回答)



居住意向

「今住んでいる地域に住み続けたい」が全体の7割強。「旭区以外の横浜市に転居したい(転居予定)」「横浜市外に転居したい(転居予定)」「旭区内の他の地域に住みたい」はそれぞれ1割弱。

転居意向が変わるとしたらその理由

「鉄道やバスなどの交通の便が今よりも良くなる」が最も多く72件

図 4 居住意向

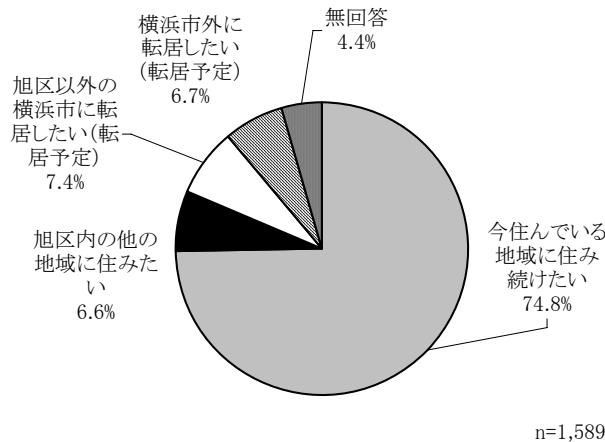
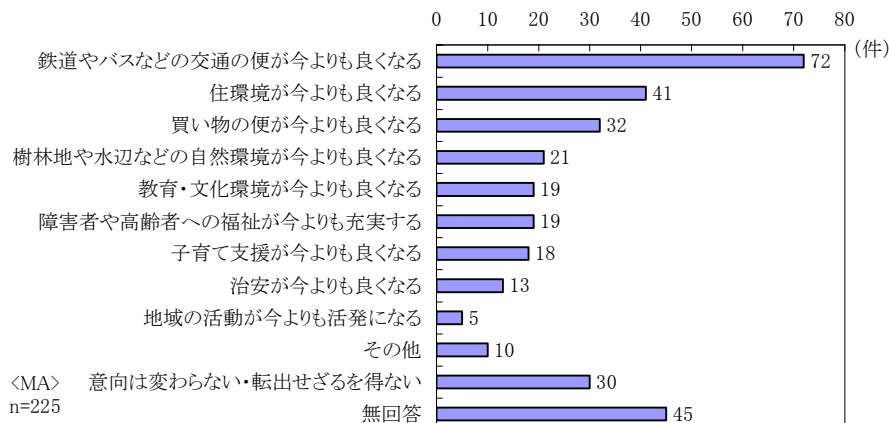


図 5 転居意向が変わるとしたらその理由(2つまで回答)



## 2 最近困っていること、心配ごとについて

心配ごとは自分の病気や老後のこと、相談相手は家族が中心。今年度の旭区の重点課題としては「安全・安心なまちの実現」が最も重要と考えられている。

### 心配ごとや困っていること

「自分の病気や老後のこと」が最も多い。次いで「地震・災害のこと」、「家族の健康や生活上の問題」、「仕事や職場、景気や生活費のこと」、「治安・防犯のこと」など。

### 心配ごとや困っていることの相談相手

「家族」が飛び抜けて多い。

図 6 心配ごとや困っていること(3つまで回答)

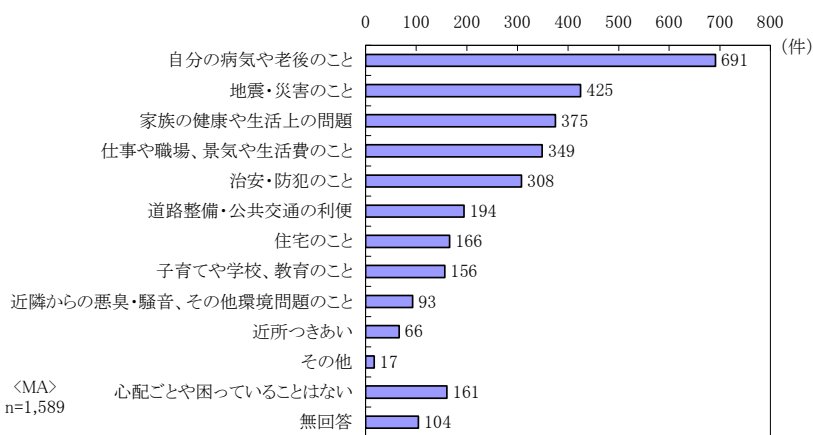
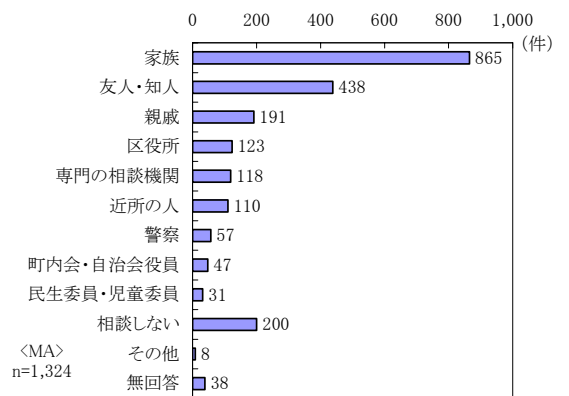


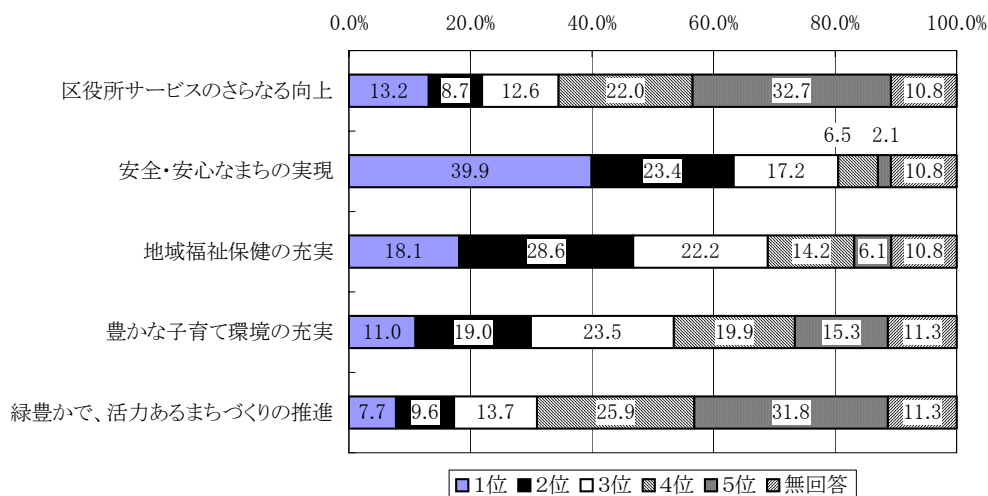
図 7 心配ごとや困っていることの相談相手(複数回答)



### 旭区が掲げている重点課題のうち、どのテーマが重要か

「1位」が最も多いのは「安全・安心なまちの実現」である。「区役所サービスのさらなる向上」は「5位」、「地域福祉保健の充実」は「2位」、「豊かな子育て環境の充実」は「3位」、「緑豊かで、活力あるまちづくりの推進」は「5位」が最も多い。

図 8 重点課題としてどのテーマが重要か



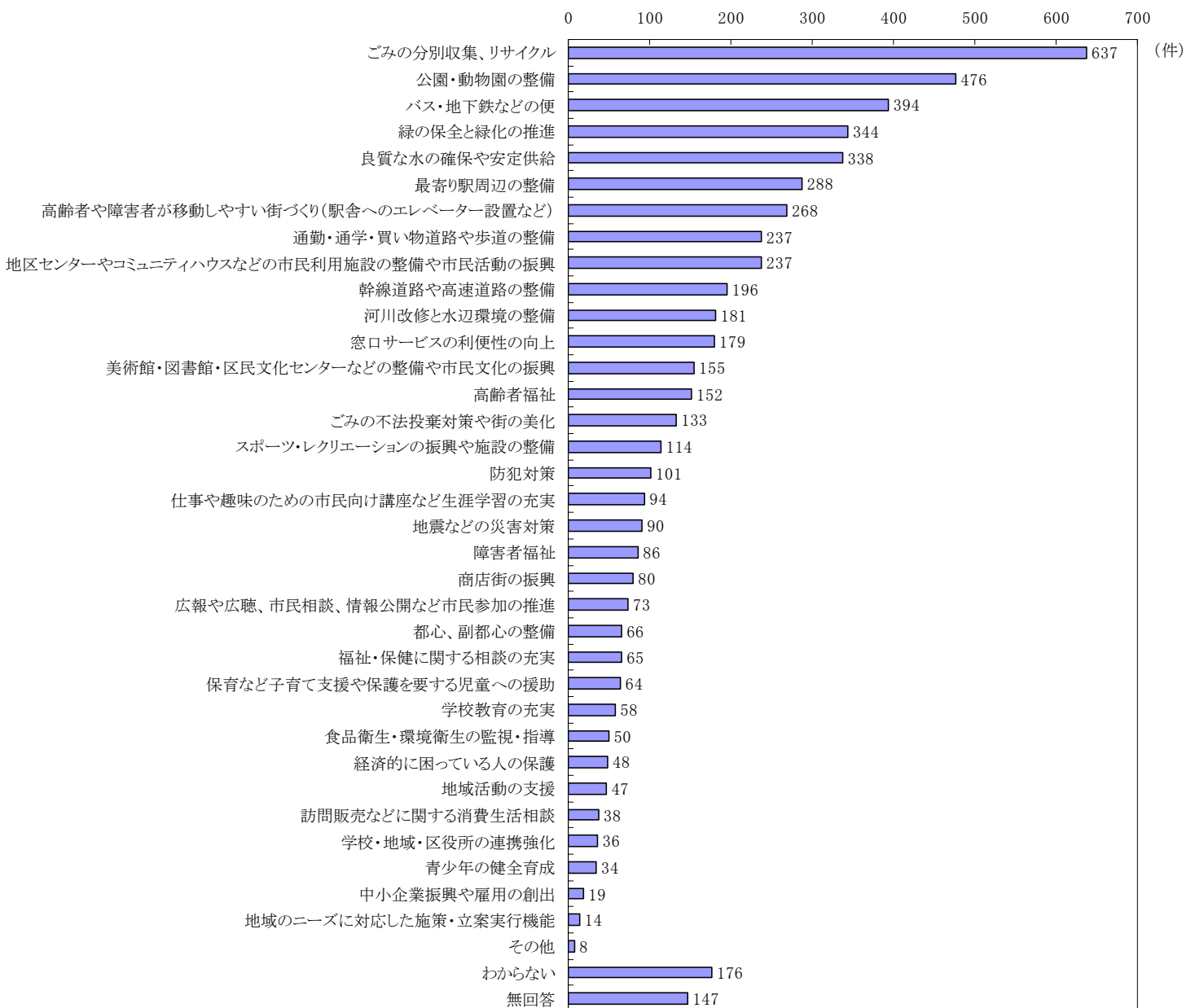
### 3 横浜市及び旭区の行政サービスについて

行政サービスや業務に関する項目について、満足しているものは「ごみの分別収集、リサイクル」。今後行政が充実すべきものは治安、福祉、交通に関わる問題で、区役所に重点的に取り組んでほしいものとしてはこれに子育て支援が加わっている。

#### 行政サービスや業務に関する項目について、満足しているもの

「ごみの分別収集、リサイクル」が最も多い。以下、「公園・動物園の整備」、「バス・地下鉄などの便」、「緑の保全と緑化の推進」、「良質な水の確保や安定供給」など。

図 9 行政サービスや業務に関する項目について、満足しているもの(複数回答)

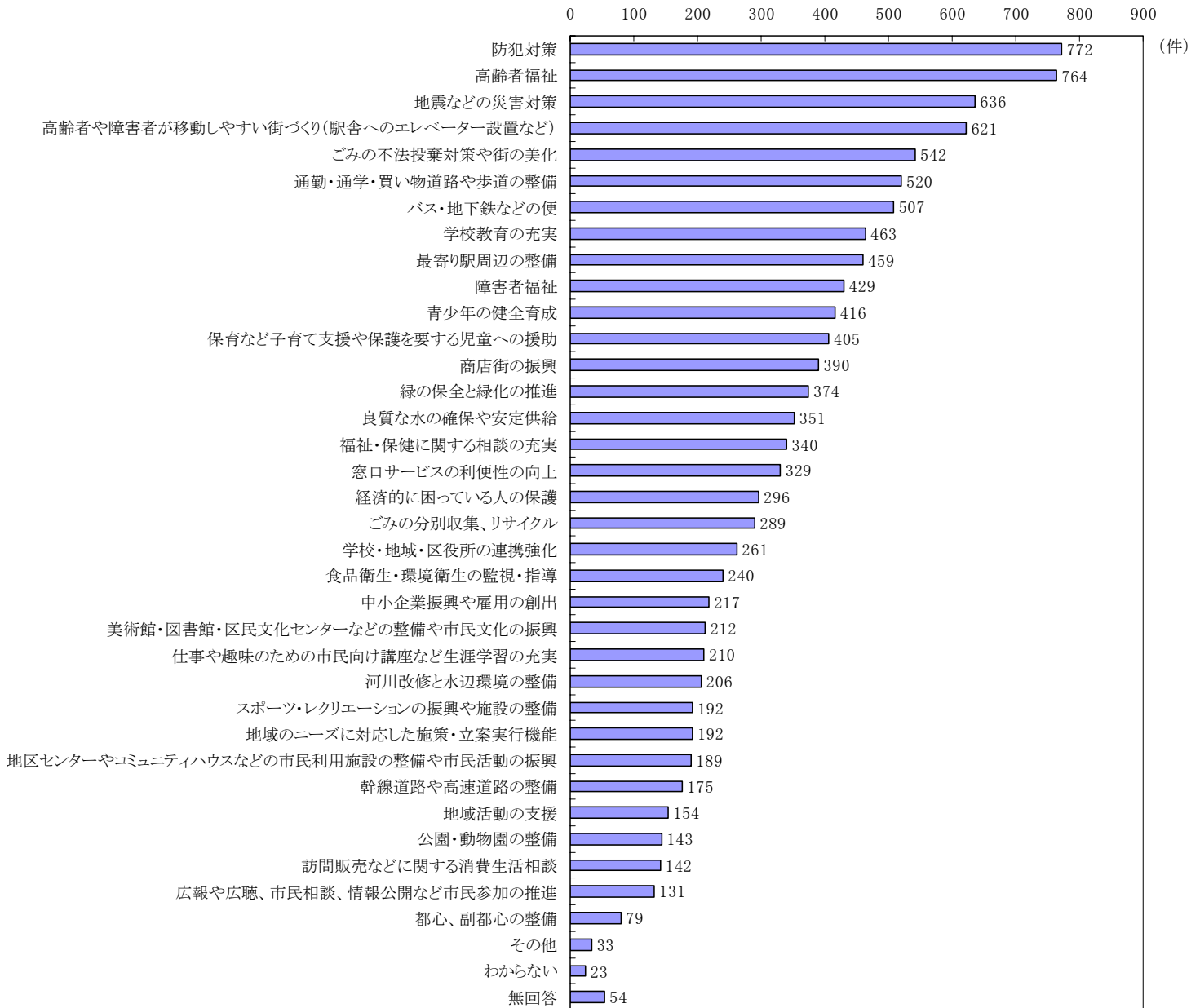


## 今後、行政が充実すべきもの

治安、福祉、交通に関わる問題が多く挙げられている。

「防犯対策」と「高齢者福祉」が特に多く、以下「地震などの災害対策」、「高齢者や障害者が移動しやすい街づくり（駅舎へのエレベーター設置など）」、「ごみの不法投棄対策や街の美化」、「通勤・通学・買い物道路や歩道の整備」、「バス・地下鉄などの便」、「学校教育の充実」、「最寄り駅周辺の整備」、「障害者福祉」が上位 10 位。

図 10 今後、行政が充実すべきもの（複数回答）

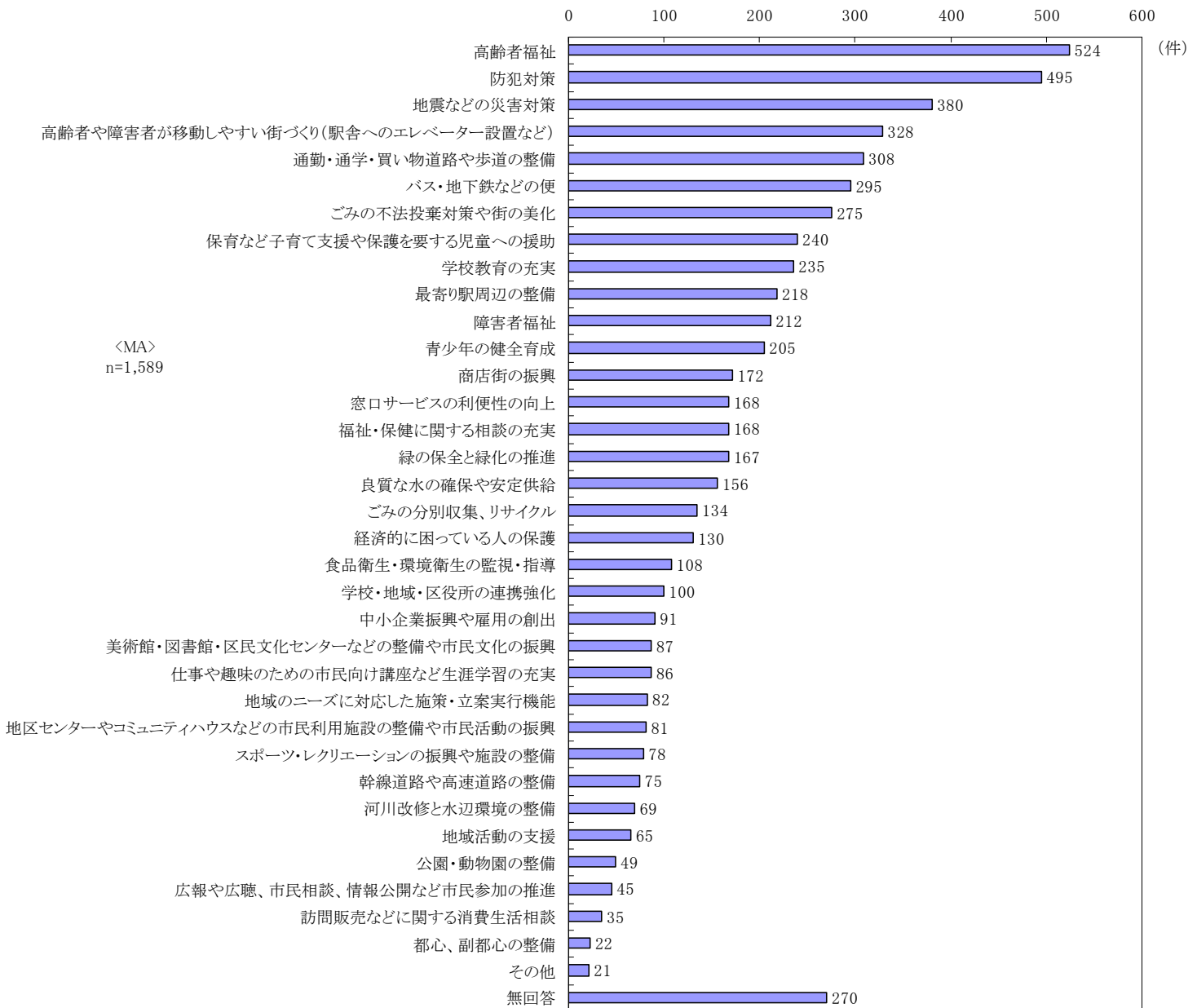


## 区役所に重点的に取り組んでほしいもの

前項問6と似通った傾向になっているが、前項で多かった治安、福祉、交通などに加えて子育て支援に関わる問題が10位以内に入ってきている。

「高齢者福祉」が524件で最も多く、「防犯対策」、「地震などの災害対策」、「高齢者や障害者が移動しやすい街づくり(駅舎へのエレベーター設置など)」、「通勤・通学・買い物道路や歩道の整備」、「バス・地下鉄などの便」、「ごみの不法投棄対策や街の美化」、「保育など子育て支援や保護を要する児童への援助」、「学校教育の充実」、「最寄り駅周辺の整備」の順で上位10位。

図 11 区役所に重点的に取り組んでほしいもの(5つまで回答)





#### 4 旭区役所との関わりについて

区民が旭区役所へ来庁される頻度は年1回程度が最も多く、主に戸籍・住民票関係の手続きで訪れている。窓口の対応については「普通」との印象が最も強いものの、概ね満足されている。「窓口対応の苦情ゼロ運動」の認知度は低い。

##### この1年間で旭区役所に行った頻度

「年に1回程度」が最も多く3割弱、次いで「年に3～4回程度」2割強、「年に2回程度」が約2割。

##### 旭区役所に行った用件

「戸籍・住民票関係の手続き(戸籍謄・抄本、転入・転出届、住民票、印鑑登録等)」が845件で飛び抜けて多くなっている。

図 12 この1年間で旭区役所に行った頻度

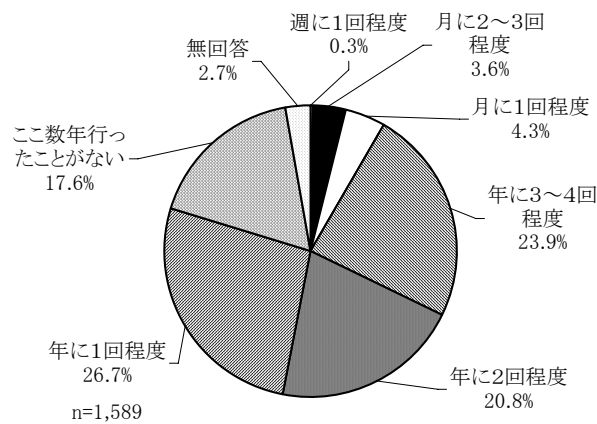
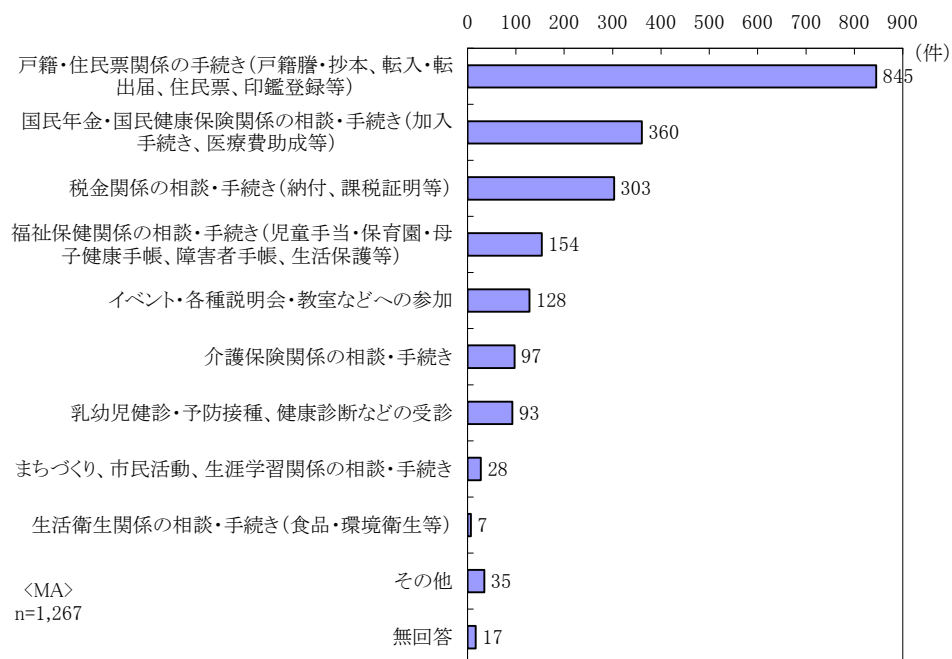


図 13 旭区役所に行った用件(複数回答)



### 窓口の対応

「普通」が全体の約半分を占めるほか、満足とする意見（「まあまあ満足」「とても満足」と不満とする意見（「やや不満」「とても不満」）を比較すると、満足が大きく上回っている。

### 窓口の対応で悪かった点

「態度が悪い（偉そう等）」が最も多い。

### 「窓口対応の苦情ゼロ運動」の認知度

「知らなかった」が全体の7割以上を占めている。

### 以前と比べた窓口の対応の変化

「わからない」が半数弱で最も多く、次いで「変わらない」、「よくなった」と続き、「悪くなった」は1割に満たない。

図 14 窓口の対応

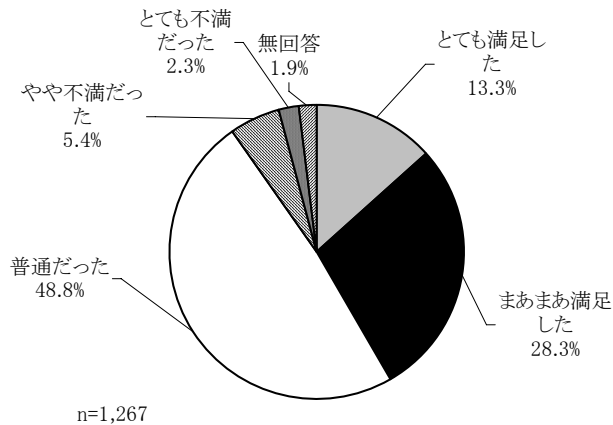


図 15 窓口の対応で悪かった点（複数回答）

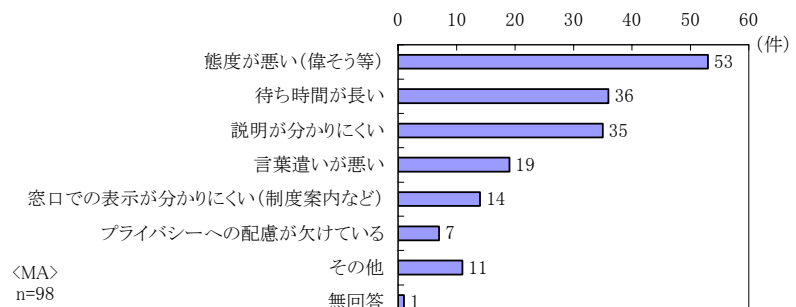


図 16 「窓口対応の苦情ゼロ運動」の認知度

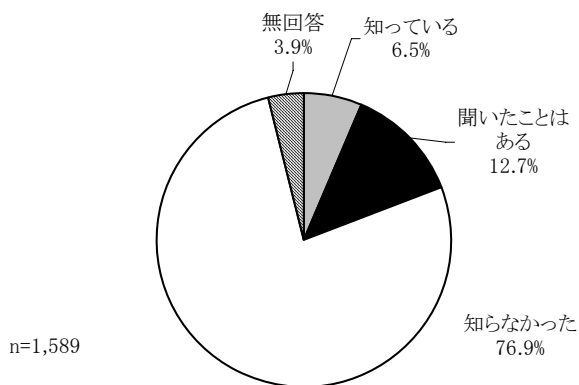
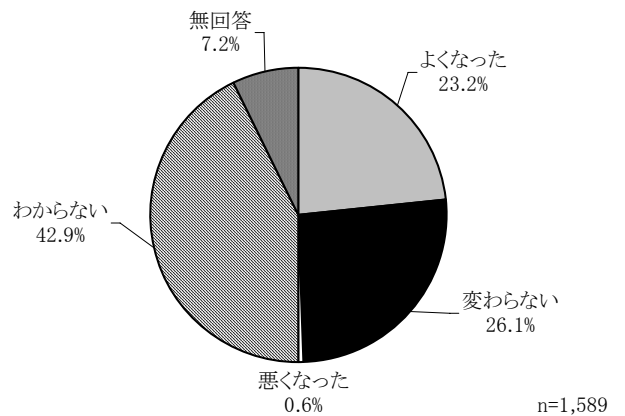


図 17 以前と比べた窓口の対応の変化



## 5 区政情報の発信方法や種類について

区政情報の入手手段は広報よこはまが中心。福祉・保健、防犯・防災に関する情報が求められている。

### 区政情報の入手手段

最も多いのは「広報よこはま(市・区発行の広報紙)」、次いで多いのが「町内会の回覧板・掲示板」で、この2つに回答が集中した。

### 力を入れてほしい情報発信方法

「広報よこはま(市・区発行の広報紙)」が飛び抜けて多くなっている。

### 力を入れてほしい情報の種類

最も多いのは「福祉・保健に関する情報」、次いで「防犯・防災に関する情報」で、この2つが 500 件を超えている。

図 18 区政情報の入手手段(複数回答)

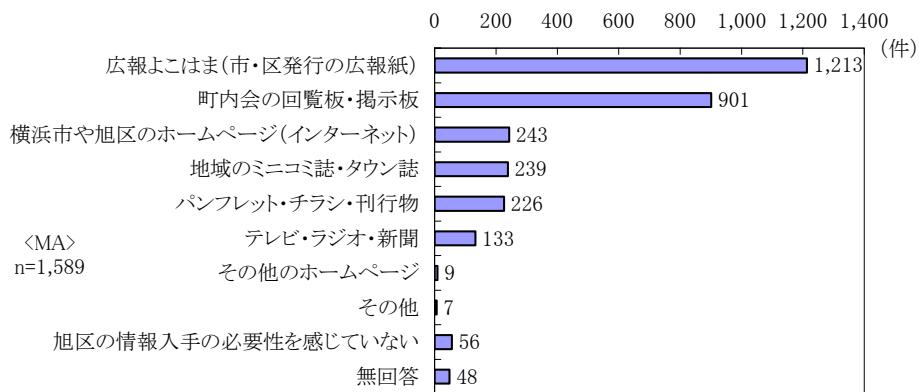


図 19 力を入れてほしい情報発信方法(2つまで回答)

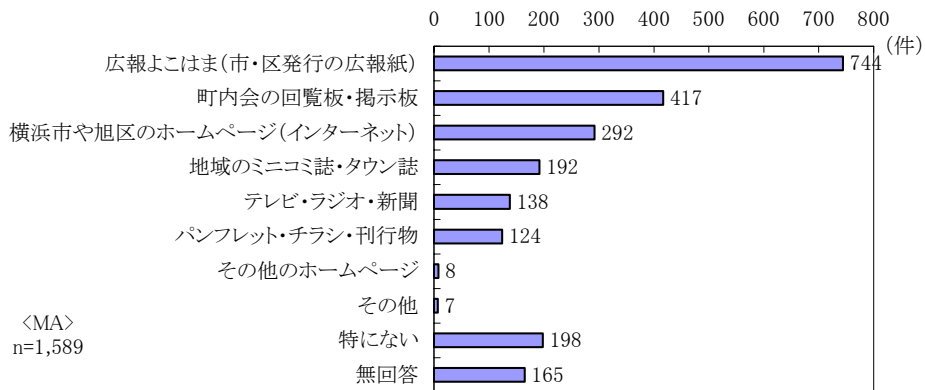
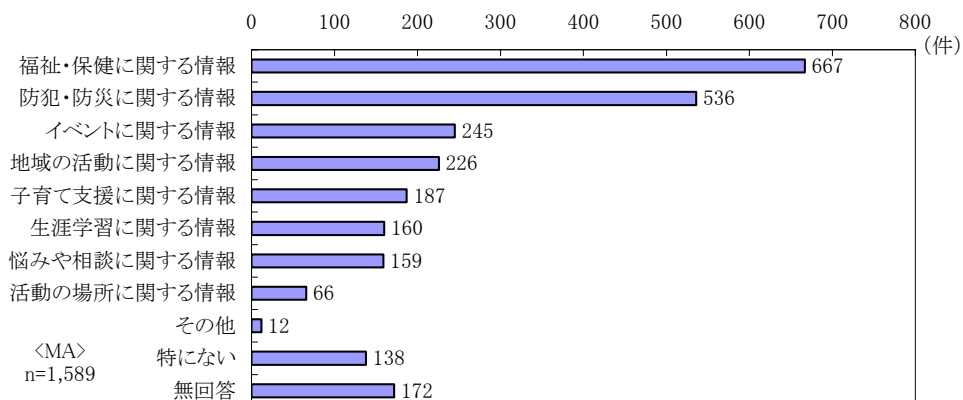


図 20 力を入れてほしい情報の種類(2つまで回答)



## 6 旭区制40周年、横浜開港150周年の記念行事について

区制40周年の認知度は低い。開港150周年については4割程度の認知度だが、記念事業の開催については知られていない。

### 区制40周年、開港150周年の認知度

最も多いのは「両方とも知らなかった」で、半数近くを占める。次いで「横浜開港150周年は知っている」が4割弱。

### 開港150周年を祝う記念事業の認知度

「知らなかった」が8割に達する。

### 緑の創造への協力について

「協力できない」が最も多く、次に「植樹作業の手伝い」「庭に木を植える」が続き、この3つに回答が集中している。

### 旭区ではどのような記念事業を行うべきか

最も多いのは「文化イベント」の625件、次に「記念誌の発行」、「記念事業は必要ない」が続く。

図 21 区制40周年、開港150周年の認知度

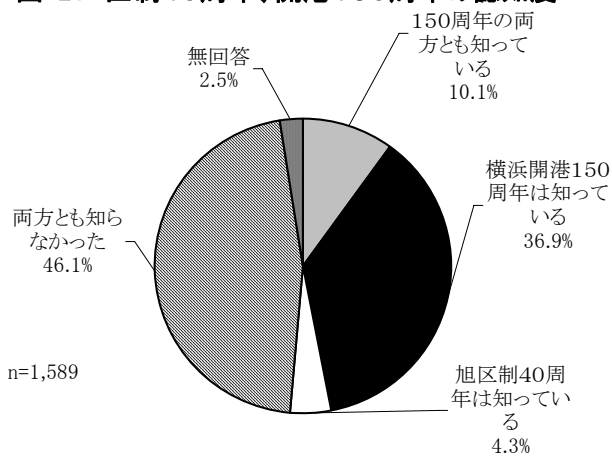


図 22 開港150周年を祝う記念事業の認知度

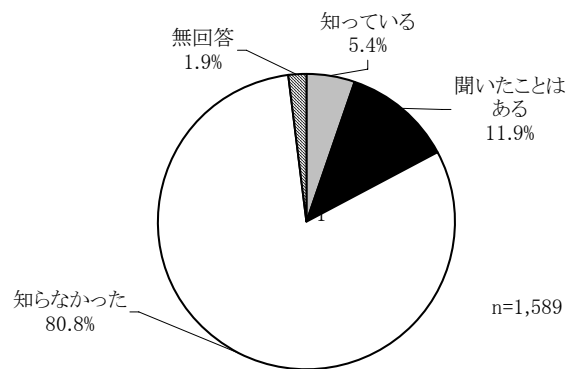


図 23 緑の創造への協力について(複数回答)

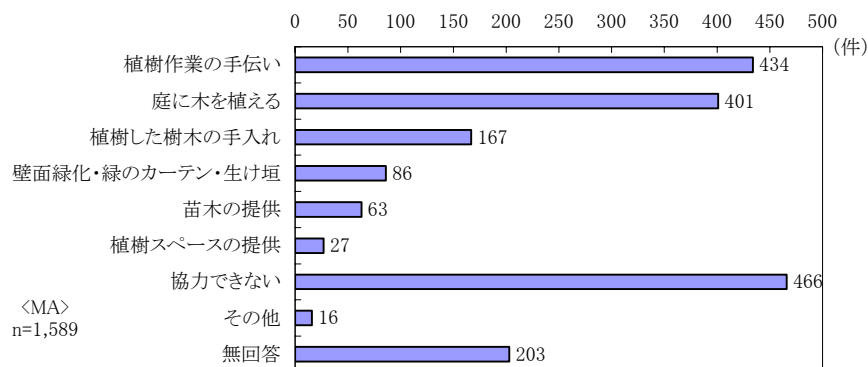
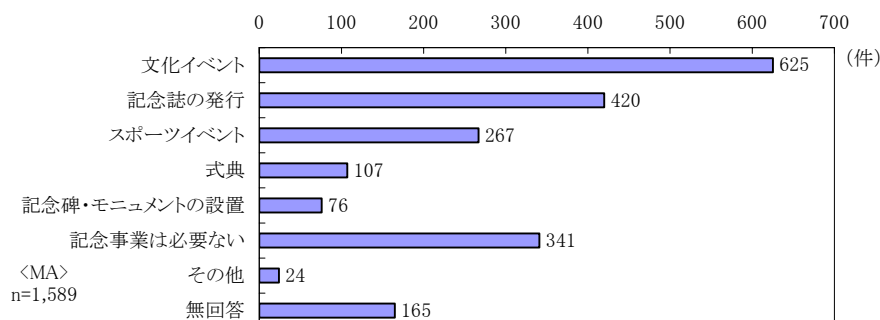


図 24 旭区ではどのような記念事業を行うべきか(複数回答)



## 7 人口減少、少子高齢化について

旭区の人口減少についての認知度はさほど高くないが、大半が人口減少は旭区にとって深刻な問題であると捉えている。

高齢化率については「知らなかった」としているのは半数程度であるが、認知症対策についての認知度は低い。子育て支援については、子どもをあずける場や子どもを遊ばせる場の充実が多く求められている。子育てに必要な情報としては、医療機関情報が突出して多い。

### 【人口減少】

#### 旭区の人口減少についての認知度

「知らなかった」が6割弱で最も多く、次いで「聞いたことはある」2割強、「知っている」1割強の順。

#### 人口の減少は旭区にとって深刻な問題だと思うか

7割弱が人口減少は旭区にとって深刻な問題であるとの認識を持っている。

図 25 旭区の人口減少についての認知度

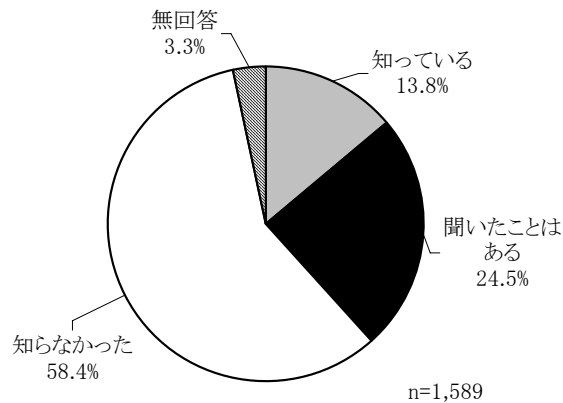
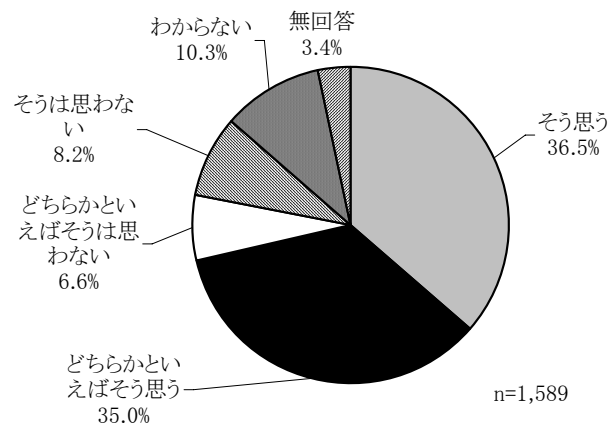


図 26 人口の減少は旭区にとって深刻な問題だと思うか



**人口の減少は、旭区にとって、深刻な問題だと思う理由**

「年金など社会保障の負担が重くなる」が最も多く全体の4割を占める。次いで「地域の商店街が衰退するなどまちの活力が失われる」が3割強。

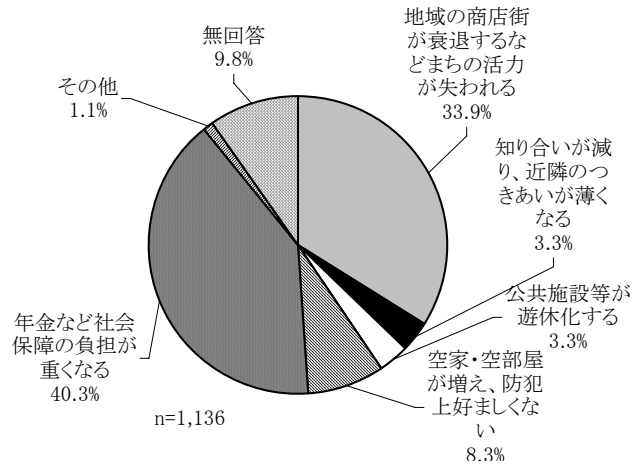
**人口の減少は、旭区にとって、深刻な問題ではないと思う理由**

「まちにゆとりが生まれる」が最も多く全体の半数弱を占めている。

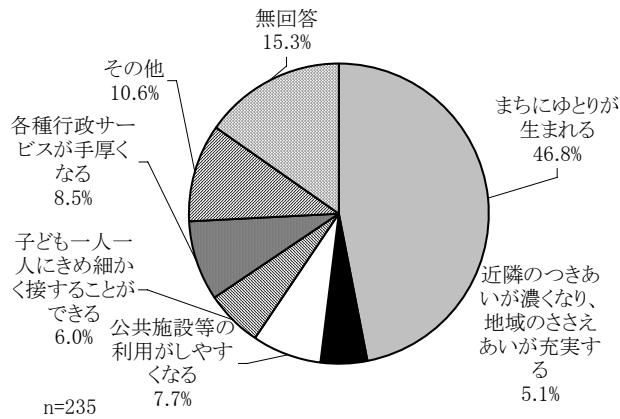
**旭区の魅力が増し、人口の減少に歯止めがかかる要因**

「鉄道やバスなどの交通の便が今よりも良くなる」が 500 件で最も多い。

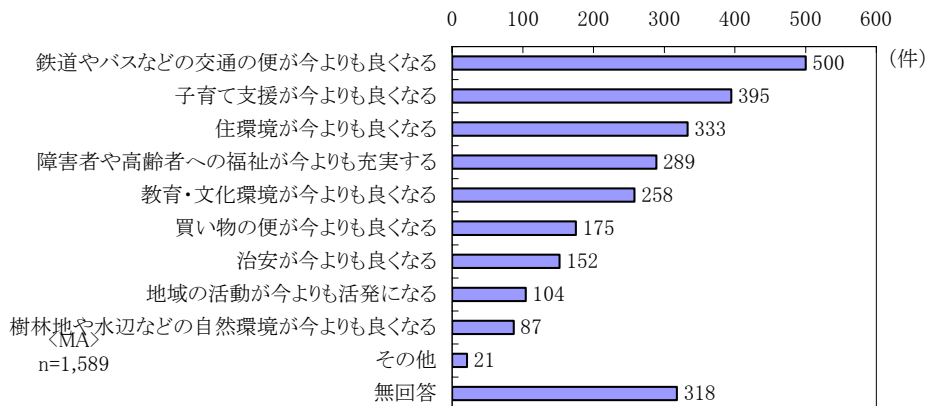
**図 27 人口の減少は、旭区にとって、深刻な問題だと思う理由**



**図 28 人口の減少は、旭区にとって、深刻な問題ではないと思う理由**



**図 29 旭区の魅力が増し、人口の減少に歯止めがかかる要因(2つまで回答)**



**【高齢化】**

**旭区の高齢化率についての認知度**

「知らなかった」が52.5%と、半数強を占める。次に「聞いたことはある」約3割、「知っている」1割強。

**超高齢者社会を迎えたときに必要になる取組**

「要介護・要支援高齢者に対する施策の充実」が854件で最も多い。次に「高齢者のいきがい対策への取り組み」、「地域でのささえあい」などの順である。

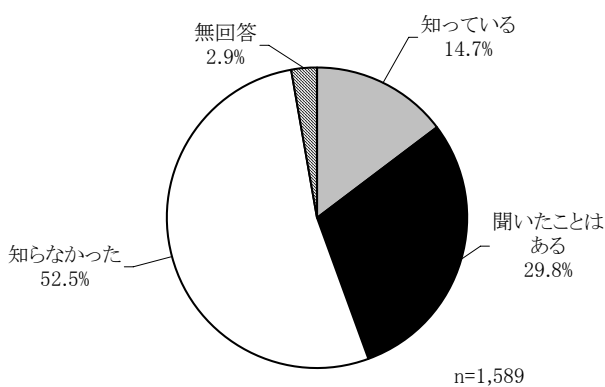
**認知症対策についての認知度**

「知らなかった」が8割近くを占める。

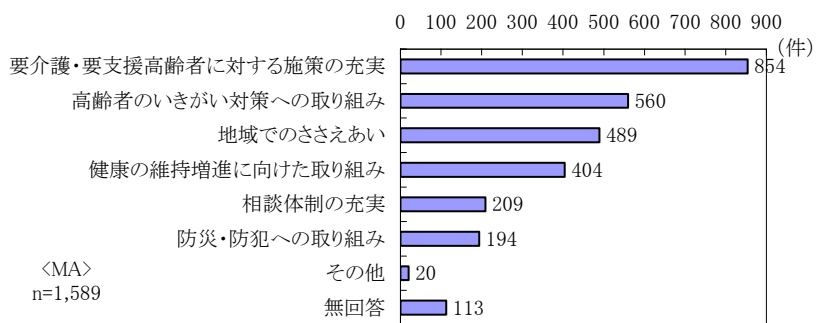
**認知症対策で知っている事業**

「家族のための介護セミナー」が143件で最も多い。以下「もの忘れ相談」、「達者じゃ脳ワクワク事業」、「旭区徘徊高齢者SOSネットワークシステム」の順になっている。

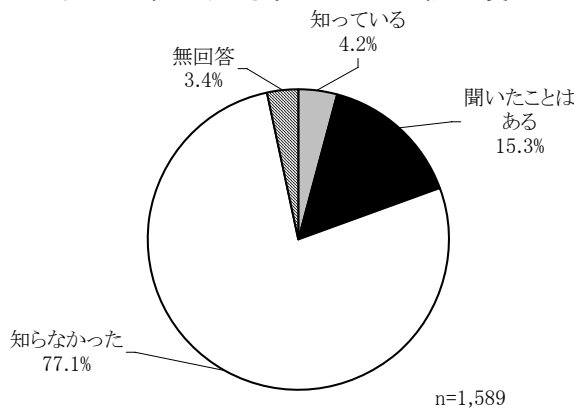
**図 30 旭区の高齢化率についての認知度**



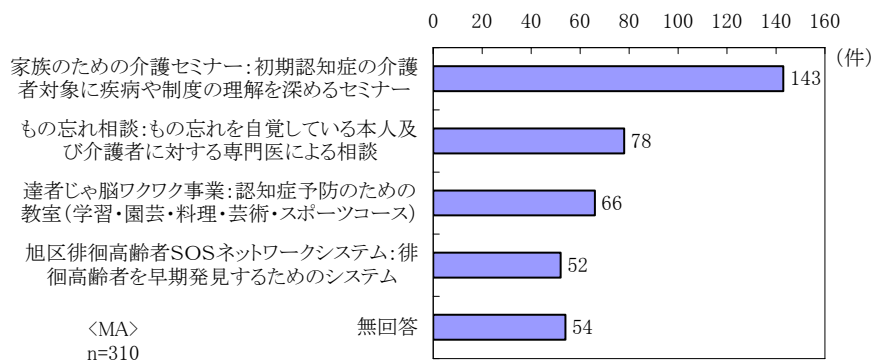
**図 31 超高齢者社会を迎えたときに必要になる取組 (2つまで回答)**



**図 32 認知症対策についての認知度**



**図 33 認知症対策で知っている事業**



**認知症対策に関する相談場所または機関等の認知度**

「知らない」が、8割近くを占める。

**認知症に関する相談場所、機関等で知っているもの**

「区役所サービス課」「地域ケアプラザ」がそれぞれ 156 件、155 件と、ほぼ同数となっている。

**認知症の方やご家族に対し、できるボランティアの有無**

「ない」が 50.1%、「ある」が 44.2%で、「ない」の方がやや上回っている。

**ボランティアとしてできそうなこと**

「認知症の方が道に迷っていたら声をかける」が 445 件で最も多い。次いで「認知症についての勉強会に参加する」、「介護しているご家族の話し相手になる」などの順になっている。

図 34 認知症対策に関する相談場所または機関等の認知度

図 35 認知症に関する相談場所、機関等で知っているもの

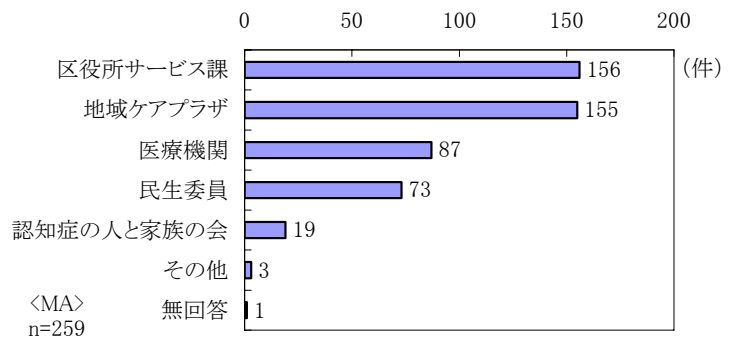
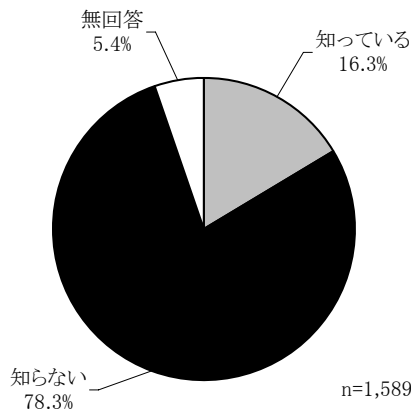


図 36 認知症の方やご家族に対し、できるボランティアの有無

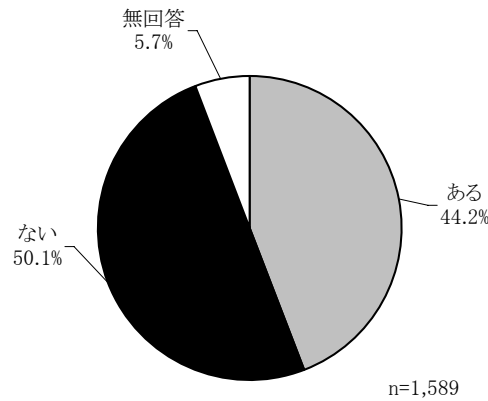
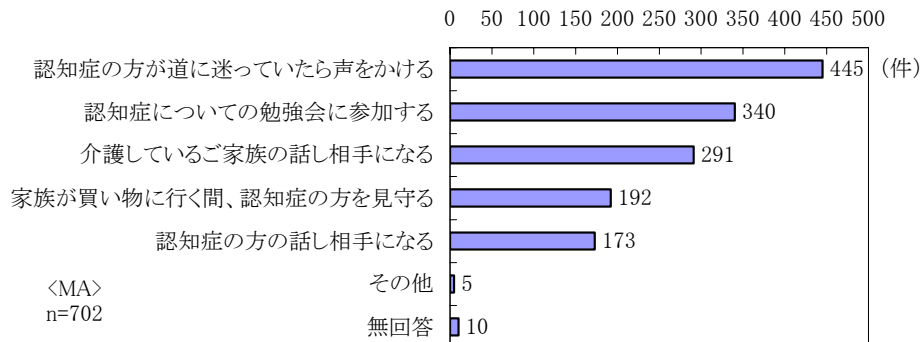


図 37 ボランティアとしてできそうなこと





## 【子育て支援】

### 子育て支援について、一番大切だと思うこと

「子どもをあずける場の充実」が2割強で最も多くなっている。「子どもを遊ばせる場や機会の提供」約2割、「子育てに関する相談の場や機会の充実」「親同士の仲間づくりの機会の提供」1割強など。

### 子育てをされていて、一番困ること

「子育てで出費がかさむ」が3割弱で最も多く、次いで「自分の自由な時間がない」と「特にない」が約2割。

### 出産・子育てについて知りたい情報

「医療機関情報」が466件で突出して多い。

図 38 子育て支援について、一番大切だと思うこと

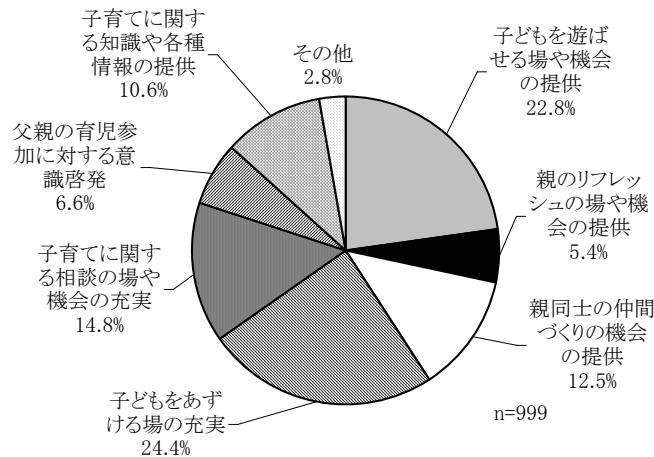


図 39 子育てをされていて、一番困ること

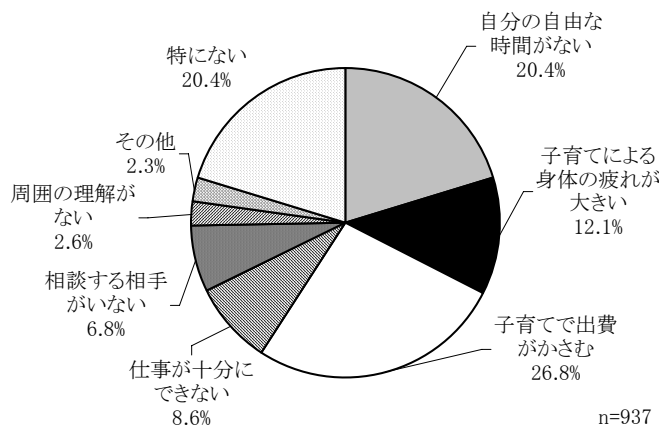


図 40 出産・子育てについて知りたい情報

